

日语专业系列教材

Japanese

Reading

7

日语泛读教程

总主编 陈俊森

主 编 翟东娜



高等教育出版社

Higher Education Press

日 语 专 业

材

Japanese

Reading

日语泛读教程



总主编 陈俊森

主 编 翟东娜

编 者 成同社 陈 苏 何 琳 高木立子



高等教育出版社
Higher Education Press

图书在版编目(CIP)数据

日语泛读教程. 1 / 陈俊森总主编; 翟东娜分册主编.
北京: 高等教育出版社, 2004.9 (2006重印)
ISBN 7-04-015544-3

I. 日... II. ①陈...②翟... III. 日语—阅读教学—教材 IV. H369.4

中国版本图书馆CIP数据核字(2004)第084342号

策划编辑 祝大鸣 陈 薇 责任编辑 李 炎 封面设计 于文燕
版式设计 孙 伟 责任校对 李 炎 责任印制 陈伟光

出版发行 高等教育出版社
社 址 北京市西城区德外大街4号
邮政编码 100011
总 机 010-58581000

经 销 蓝色畅想图书发行有限公司
印 刷 涿州市星河印刷有限公司

开 本 850×1168 1/16
印 张 11.5
字 数 180 000

购书热线 010-58581118
免费咨询 800-810-0598
网 址 <http://www.hep.edu.cn>
<http://www.hep.com.cn>
网上订购 <http://www.landaco.com>
<http://www.landaco.com.cn>
畅想教育 <http://www.widedu.com>

版 次 2004年9月第1版
印 次 2006年1月第3次印刷
定 价 19.80元

本书如有缺页、倒页、脱页等质量问题, 请到所购图书销售部门联系调换。

版权所有 侵权必究

物料号 15544-00

前 言

一、编写背景

近年来,我国高等院校日语专业的规模得到了很大发展,据教育部截止到2003年的统计,开设日语专业的学校已达251所,最近还有不断上升的趋势。日语专业的教材建设问题一直是日语界,特别是日语教师关注的一个重要问题。其中泛读课与报刊选读课是日语专业教学大纲规定的主要课程之一,也是各个院校多年来开设的基础课程。但是,长期以来,各院校有的是自己编写教材,有的选用市面上出售的各种日语读物作为替代物,也有的教师使用临时选编的材料发给学生,至今没有一套为大多数院校选用并且得到肯定的泛读教材。很多担任泛读课教学的老师利用各种机会呼吁,希望集中力量编写一套符合中国大学日语专业泛读课教学规律、反映时代要求的泛读教材,以适应当前的教学改革形势。

为了进一步搞清日语专业泛读教学的现状,了解一线教师对泛读教材的希望与要求,我们于2003年12月借在河南师范大学举行日语教育国际会议的机会,对来自全国各高等院校的约60位老师进行了问卷调查,对各高等院校泛读课的现状以及对泛读教材的希望和要求等进行了深入调研。大多数老师认为,泛读教材应该具备“内容新颖”、“具有时代感”、“题材多样化”、“内容更加贴近生活”、“要有名家名篇”、“难易适中”、“要与精读教材明显区分”、“练习参考答案单独印刷”、“补充文化背景知识”等特点。

根据以上的现状与需求调查,充分考虑到全国日语专业的泛读课程现状,我们决定编写一套能够反映时代需求、适合国内日语专业教学、结构设计新颖实用、版式插图精美的泛读教材,以满足日语专业的教学需求。

二、教材构成

泛读课与报刊选读课的主要目的是:扩大学生的词汇量和知识面,让学生了解各种文体、各种内容的文章,为适应已经到来的信息社会的需要,教材中科普性文章应占有一定比例,还应使学生掌握最新国际时事及相关词汇,毕业后能尽快适应有关工作,同时还应使学生了解报刊语言特点等。

本教材的教学对象为日语专业2、3年级的大学生。4册共需144~160学



时(周学时2, 可以使用4个学期; 周学时4, 可以使用两个学期)。每册由10课构成, 供36~40学时使用。各校可根据各自课程安排选用本教材的一部分或全套。

本套教材的选文题材广泛, 体裁多样, 既有反映时代脉搏的文章, 也有介绍传统文化的佳作; 既有年轻人感兴趣的话题, 也有思想内涵丰富的作品。

每课由3篇题材相关的短文组成。阅读文1包含有生词、注释、词语用法、表达与句型、练习等, 本部分为每课的主干。阅读文2和阅读文3是补充阅读材料, 供教师灵活掌握使用, 也可以供学生课后自学时使用, 两个阅读文后面都设有针对性很强的阅读练习。

除了正文以外, 每册还安排了两篇时文选读, 内容为反映当前世界、中国、日本所发生的最新信息与事件, 文章内容大多与日常生活、科技进步、时代发展有密切关系。通过阅读这些文章可以使学生了解和思考新概念、新问题的日语表达, 增加阅读的时效性和信息量。

各册教材安排了2个附录, 附录1为两套自测题。附录2为总词汇表、词语用法、表达与句型索引。

教材的难度第一册为初级向中级过渡的阶段, 以后逐步加大难度, 第四册为中级向高级过渡的阶段, 难度的发展比较平缓。

为了方便教学, 1~4册集中配备了一册《日语泛读教程教学参考书》合订本, 主要内容包括教学指导、背景知识、练习参考答案以及阅读文的译文等。

本套教材还可供各类中级日语学习者扩展日语知识、提高阅读分析能力使用。

三、致 谢

本套教材是在《新大学日语阅读与写作》(1~4册)的基础上改编而成的, 在此谨对参加过原教材编写的中日双方有关专家和相关人员以及协作单位表示衷心的感谢。本套教材是集体智慧的结晶。在此特别要感谢原大学外语教学指导委员会委员、日语组副组长、黑龙江大学田忠魁教授审读全稿; 顾明耀教授在百忙之中对设计思想、编写大纲以及编写过程中的细节问题都给予了细致的指导和无私的帮助。同时向本套教材的策划——高等教育出版社外语出版中心副主任祝大鸣先生、陈薇女士以及责任编辑李炎女士表示衷心的感谢, 这套教材的顺利出版也包含有他们的智慧和辛勤劳动的汗水。

我们相信本套教材会成为我国日语专业泛读课程的精品, 同时希望使用本教材的老师和同学提出批评意见, 以便我们不断修订完善。

编者

2004年6月

目 录



第 1 課

- リーディング 1 賢明な選択 1
言葉の使い方 4
表現と文型 6
練習問題 7
リーディング 2 高校の恩師への手紙 11
リーディング 3 日本からのメール 13
コラム 日本の大学受験制度 15



第 2 課

- リーディング 1 衣服と色 16
言葉の使い方 19
表現と文型 21
練習問題 22
リーディング 2 部屋と色 23
リーディング 3 信号と色 25
コラム 部屋の色と健康 28



第 3 課

- リーディング 1 習慣とマナー 29
言葉の使い方 32
表現と文型 33
練習問題 35
リーディング 2 透明な殻 37
リーディング 3 規則通りに行動する 39
コラム 符号の言い方 41



第4課

- リーディング1 臓器移植 42
言葉の使い方 44
表現と文型 45
練習問題 46
リーディング2 医療の進歩で「脳死」が発生 48
リーディング3 脳死と植物人間の違い 49
コラム クローン 52



第5課

- リーディング1 日本の夫のジレンマ 53
言葉の使い方 56
表現と文型 57
練習問題 59
リーディング2 SOHO 61
リーディング3 DINKS 63
コラム アルファベットの読み方 65



第6課

- リーディング1 「ジャージャン面」と「餃子」 66
言葉の使い方 71
表現と文型 72
練習問題 74
リーディング2 「すし」と「てんぷら」 75
リーディング3 料理と酒の勧め方 77
コラム Q&A 遺伝子組み換え食品ってなに? 79



第7課

- リーディング1 雨傘 81
言葉の使い方 85
表現と文型 86
練習問題 88



リーディング 2	日本人と耳	90
リーディング 3	俳句について	92
コラム	古い言葉 新しい言葉	95



第 8 課

リーディング 1	数のかぞえかた	96
	言葉の使い方	100
	表現と文型	101
	練習問題	103
リーディング 2	時計の文字盤から	104
リーディング 3	おお、しゃれ	106
コラム	数学符号の言い方	109



第 9 課

リーディング 1	誕生	110
	言葉の使い方	114
	表現と文型	116
	練習問題	117
リーディング 2	転機	119
リーディング 3	満足	121
コラム	活力の一言	124



第 10 課

リーディング 1	障子の破れに学ぶもの	125
	言葉の使い方	129
	表現と文型	131
	練習問題	132
リーディング 2	折る刃式カッターナイフ	133
リーディング 3	カラオケの由来	136
コラム	特許権(patent)	138



時事文 1 140

時事文 2 144

附录 1

模拟テスト 1 148

模拟テスト 2 155

附录 2

単語索引 164

ことばの使い方索引 169

表現と文型索引 170

第1課

賢明な選択

読む前に

1. 皆さんは将来についてどう考えていますか。どのような目標を持っていますか。
2. 将来の目標を達成するにはどのような選択、努力が必要ですか。

リーディング1

きたはら やすお
北原 保雄

若い皆さんの人生は、可能性に満ちています。これまでの経歴は既定のことで、動かすことができません。しかし、これから後のことは、すべてが未定であり、可能性の中にあります。大学を卒業した後は、どうなるでしょうか。大学院に進学することになるでしょうか。就職することになるでしょうか。あるいは、日本に留学することになるでしょうか。進学することにせよ、就職することにせよ、その中にはまた、いろいろな分野、専攻があり、さまざまな業種、会社があります。それらのすべてが、皆さんが選択することのできる道です。

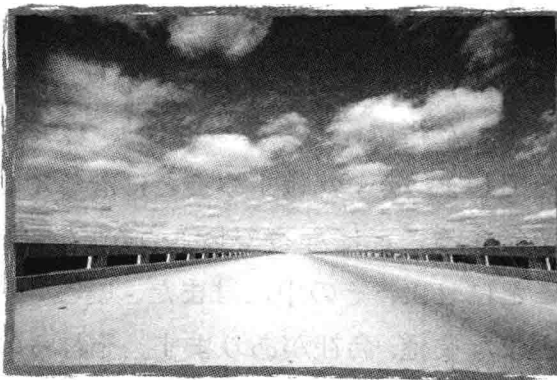
- 10 人生は分岐点の連続です。進学する大学を決めたり、大学を卒業して次の段階に進んだりするようなときは、自分でも気づく分岐



点ですが、今現在においても何をするか、どこに行くかなどいろいろな可能性があり、私たちは常に分岐点に立っているのです。皆さんの入学した大学の中にも進むべき道はたくさんあります。そのたくさんの道が皆さんのこれからの可能性ということですが、皆さんは、その中から賢明な選択をしなくてはなりません。気づかないような小さな選択の積み重ねが、たとえば、どういう授業科目を選択するか、どんな先生の指導を受けるか、どんな活動に参加するか、どんな友人と知り合いになるか、などの全てが、卒業時の結果となるのです。

年齢を重ねた今、自分の過去を振り返って見ますと、人生はまさに分岐点の軌跡であるなあと改めて強く感じます。いろいろな分岐点があり、小さな分岐点のことは忘れましたが、真剣に悩んだときのことを思い出します。日本語学専攻を選択したとき、研究者の道を選んだときなどは、大きな分岐点でした。それぞれの分岐点において別の道を選択していたら、今日の私はないのです。

分岐点における選択肢の中には、家庭の事情や資金の関係などで不可能に近いものもあるでしょう。しかし、それをも可能にするのが若さです。青年期は一番元気の出るときであり、元気を出さなければならないときです。若さには、不可能をも可能に変えさせてしまう力があります。与謝野晶子は、『若さ』の前に不可能もなければ陰影もない、それは一切を明るくする太陽である」と言っています。大きな目標に向かって果敢にチャレンジしてください。





単語リスト

- | | | |
|--------------------|---------|----------------------------|
| 1. 賢明 (けんめい) ① | [形动] | 高明, 贤明 |
| 2. 選択 (せんたく) ① | [名・他サ] | 选择, 挑选 |
| 選択肢 (せんたくし) ④③ | [名] | 选择项 |
| 3. 満ちる (みちる) ② | [自一] | 充满; (月)圆; (潮)涨 |
| 4. すべて ① | I [名] | 全部, 一切 |
| | II [副] | 全部, 统统, 都 |
| 5. 進学 (しんがく) ① | [名・自サ] | 升学 |
| 6. 就職 (しゅうしょく) ① | [名・自サ] | 就业 |
| 7. 分野 (ぶんや) ① | [名] | 领域 |
| 8. 専攻 (せんこう) ① | [名・他サ] | (大学学科分类)专业; 专攻, 专门研究 |
| 9. 業種 (ぎょうしゅ) ① | [名] | 企业(职业、业务)种类 |
| 10. ～ら | [后缀] | …们 <i>比较随意</i> |
| 11. 分岐点 (ぶんきてん) ③ | [名] | 叉路口 |
| 12. 連続 (れんぞく) ① | [名・自他サ] | 连续, 接连 |
| 13. 段階 (だんかい) ① | [名] | 等级; 阶段, 步骤 <i>初めての段階</i> |
| 14. 常に (つねに) ① | [副] | 常, 总是, 始终 <i>书面语</i> |
| 15. 積み重ね (つみかさね) ① | [名] | 堆积; 积累 |
| 16. 知り合い (しりあい) ① | [名] | 相识, 结识, 认识; 熟人, 朋友 |
| 17. 振り返る (ふりかえる) ③ | [自他五] | 回头看; 回顾 |
| 18. まさに ① | [副] | 的确, 确实; 恰好, 正是; 即将 |
| 19. 改めて (あらためて) ③ | [副] | 重新, 再(一次) |
| 20. 真剣 (しんけん) ① | [形动] | 认真, 严肃 |
| 21. 悩む (なやむ) ② | [自五] | 烦恼, 苦恼 |
| 22. ～者 (～しゃ) | [后缀] | …人, …者 |
| 23. 事情 (じじょう) ① | [名] | 情况, 状况; 缘故, 原因 |
| 24. ～さ | [后缀] | 接在形容词・形容动词词干后构成名词, 表示程度、属性 |



25. 変える (かえる) ①

[他一]

改变, 把...变成

26. チャレンジ ②

[名・自サ]

挑战

■ 注 釈

与謝野晶子——(よさのあきこ, 1878~1942) 歌人, 诗人。明治 30 年代浪漫主义运动的代表人物。处女作《みだれ髪》热情赞美和讴歌爱情, 充满浪漫主义色彩。诗歌集有《小扇》、《恋衣》(合著)等。

言葉の使い方

1. 満ちる

- ・あの子の未来は希望に満ちている。
充滿惡意的發言
- ・相手の悪意に満ちた発言を聞いて、彼はかっとなった。
→ 發言 2 句 ↓
- ・部屋の中には爽やかな香りが満ちていた。
- ・陰曆の毎月の十五日は月の満ちる日である。

2. すべて

- ・家族のすべてがこの旅行計画に賛成した。
(授ける)
- ・彼女は自分のすべてを家族や家庭にささげた。
奉獻
- ・参加者すべてが反対したので、議案は否決された。
- ・研究項目はすべて計画どおりに完成した。

3. 連続

- ・テロ事件は連続して起きた。
連続
- ・毎週の火曜日夜 9 時、テレビの連続ドラマがある。
- ・スキー選手の彼は 360 度のひねりを 3 回連続した。

4. 常に

- ・通訳をしている彼のかばんの中には常に日本語の辞書が入っている。



- ・山の中の泉は常に^{いずみ}こんこんと湧き出ている。
- ・インターネットは便利だが、常にメンテナンスが必要だ。

5. 振り返る

- ・後ろを振り返って手を振った。
- ・電車に乗った彼女は振り返って笑った。
- ・これまでに歩んできた道を振り返って反省する。

6. まさに

- ・これこそまさに私の買いたい辞書だ。
- ・郵便局の前に止まっている自転車を見て驚きました。これは、まさに一か月前に私が無くした自転車ではありませんか。
- ・川に落ちてまさに沈もうとするとときに彼に助けられた。
- ・それはまさにわれわれが進むべき道である。

7. 改めて

- ・汚染がひどくなった今日、環境保護の重要性を改めて認識した。
- ・夫と子供の幸せそうな顔を見て、彼女は自分の家庭における役割がどんなに大事であるかということに改めて気づいた。
- ・今日は遅くなりましたので、後日改めてお宅にお伺いします。

8. 事情

- ・当人から事情を聞く。
- ・あの人は業界の事情通だ。
- ・日本語専攻の場合は、日本事情という授業があります。
- ・彼は事情があつて、会社を辞めた。

9. ~さ

- ・このビルの高さは420メートルもあります。
- ・大学受験の辛さは忘れられません。
- ・商店街のにぎやかさが印象に残りました。



10. チャレンジ

- ・ 今度のカラオケ大会にチャレンジしようと思う。
- ・ 数学の難問にチャレンジする。
- ・ 常にチャレンジ精神を保つべきである。

表現と文型

1. ～にせよ、～にせよ

▲ 対立する二つのもの、あるいは同じ種類の二つのものを取り上げて、「そのどちらの場合でも」という意味を表す。体言や動詞の連体形につく場合が多い。「～にしても、～にしても」の改まった言い方。

- ・ 植物にせよ、動物にせよ、水と空気がなければ、生存できないだろう。
- ・ 薬物療法にせよ、食物療法にせよ、医師の指導のもとで行わなければなら

- ない。
出席するにせよ、欠席するにせよ、前もって知らせていただきたいです。
- ・ 賛成するにせよ、反対するにせよ、自分の意見をはっきり言わなければなら

2. ～において

▲ 場所や時代や状況を表す名詞を受けて、ある出来事が起こったり、ある状態が存在したりするときの背景を示す。改まった表現である。

- ・ 昨日、人民大会堂において盛大な歓迎パーティーが開かれた。
- ・ 第一回伝統医学大会は北京において開催された。
- ・ これは清の時代において流行していた服装である。

3. べき

▲ 文語助動詞「べし」の連体形。「～べき+名詞」または「～べきだ」の形で「～しなければならない」「～するのが当然だ」「～するのがよい」という意味を表す。禁止の場合は「～べきではない」の形で表す。

動詞の終止形につき、「する」の場合は「するべき」と「すべき」の二つの形が使われる。

- ・ この計画には検討すべきところがある。



- ・「君の生活の道は君が自分で選ぶべきだ」と父はいつも言っている。
- ・合格しなかった者には修了証書を与えるべきではない。
- ・学生はよく勉強す(る)べきだ。

4. ～ということだ

▲語句の意味や事柄の解釈を述べるのに用いる表現。

- ・学校週休二日制とは、土曜日と日曜日は休みにするということだ。
- ・つまり、このカードを持てば、現金げんきんがなくても買い物ができるということです。
- ・——まだ客きやくがいるのに掃除をはじめるなんて、失礼な店ですね。
- ・——もう閉店時間になるから、早く帰りなさいということですよ。

5. ～における～

▲ある物事、状態、人間が存在するときの背景となる場所や時代や状況などを表す。

- ・家庭における彼女は非常に優しい母親である。
- ・経済、文化、科学技術などの分野における中日交流がいっそう発展することを期待している。
- ・70年代における価値観かちは今とはだいぶ違っていたようだ。
- ・シンポジウムでは糖尿病治療とうにょうびょうちりょうにおける漢方薬こうかの効果について話し合われた。

練習問題

1. リーディング1を読んで、次の質問に答えよ。

- (1)「これまでの経歴けいれきは既定きていのことで、動かすことができません」の意味を説明せよ。
- (2)「皆さんの入学した大学の中にも進むべき道はたくさんあります」について、例を挙げて説明せよ。
- (3) 筆者は「若さ」についてどう思っているか。
- (4) あなたは今までどんな分岐点に直面したか。その時の選択は正しかったと思うか。



(5) 皆さんのこれからの目標は何か。

2. 次の下線部の言葉の説明に合っているものを a~d から選べ。

(1) 賢明な選択

- a. 持っている力をすべて出して、一生懸命に頑張るようす。
- b. あることに熱中してすべてを忘れること。
- c. 正しい判断力があり道理にかなっているようす。
- d. 頭の働きが鋭いこと。

(2) 進学するにはいろいろな分野、専攻がある。

- a. 物事を共通性に基づいて分けること。
- b. ある範囲のあちこちに分かれて存在すること。
- c. 人間の活動を区分した領域、範囲。
- d. 野原を分けること。

(3) 皆さんの進学した大学にも進むべき道はたくさんある。

- a. そうする価値がある。
- b. そうなるはずである。
- c. そうする義務がある。
- d. そうなる可能性がある。

(4) 小さな選択の積み重ねが卒業時の結果となる。

- a. ある物事をだんだんと重ね増やすこと。
- b. 物の上に物を重ねて置くこと。
- c. 隙間なく満たすこと。
- d. 何回も何回も載せること。

(5) 家庭の事情や資金の関係などで不可能に近いものもある。

- a. 起こった出来事。
- b. 物事の全体的な状態。
- c. 物事がある方向に向かうこと。
- d. ある物事がそうなったわけ。

3. 「選択肢」(p2. 16)と近い意味の言葉を次から選べ。

- a. 連続 b. 軌跡 c. 分岐点 d. 可能性